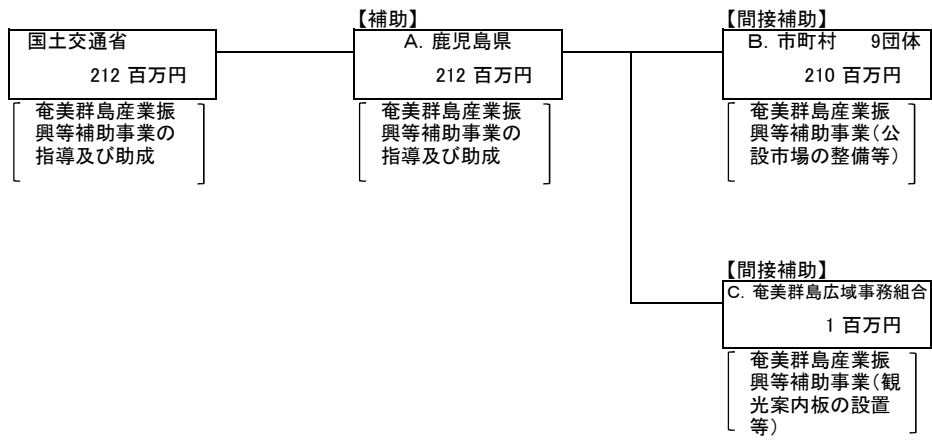


行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	奄美群島の振興開発に要する経費 (奄美群島産業振興等補助金)	事業開始年度	昭和29年度	作成責任者		
担当部局庁	都市・地域整備局	担当課室	特別地域振興官	特別地域振興官 安栖 宏隆		
会計区分	一般会計	上位政策	離島等の振興を図る			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	奄美群島振興開発特別措置法第6条第5項	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	地理的・自然的条件(海外離島・台風の常襲地帯)や歴史的経緯(昭和21年より昭和28年まで行政分離され米国軍政下)など、奄美群島における特殊事情にかんがみ、その基礎条件の改善並びに地理的及び自然的特性に即した奄美群島の振興開発を図り、もって奄美群島の自立的発展並びにその住民の生活の安定及び福祉の向上に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 奄美群島振興開発特別措置法第6条第5項に基づき、奄美群島の地理的・自然的特性その他の特殊事情により、奄美群島において国の補助を受けて行う必要があると認められるものについて、国は地方公共団体に対し補助を行うことができることとされている。 平成21年度は、地方公共団体が行う産業振興等に資する非公共事業(①産業振興等地域資源活用、②奄美群島体験交流、③人材育成支援、④生活・環境保全対策)の実施に要する経費の一部を補助。(補助率1/2、3/10) 					
実施状況	○奄美群島産業振興等補助金の実施団体数					
		平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	①産業振興等地域資源活用	0 団体	0 団体	2 団体		
	②奄美群島体験交流	7 団体	8 団体	8 団体		
	③人材育成支援	1 団体	1 団体	0 団体		
④生活・環境保全対策	0 団体	1 団体	5 団体			
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	253	256	292	239	344
	執行額	206	299	212		
	執行率	81.4% ※1	117.1% ※2	72.6% ※3		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は地方公共団体等に対する補助事業であるため、支出先である地方公共団体等の申請に基づき補助金の交付を決定している。 補助金の交付の決定にあたっては、地方公共団体等から提出のあった補助金交付申請書及び関係書類により用途を把握している。 補助事業終了後、完了検査を実施することにより、補助事業の目的に沿った効果的な使われ方になっているか確認している。 				
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> 地元自治体等からの要望を踏まえつつ、奄美群島の自立的発展に資する事業であるか、他の補助金を活用して実施できないか、奄美群島の自然的特性その他の特殊事情により国が補助する必要があるかなどを精査した上で、効果的かつ効果的な事業の実施が一層図られるよう支援していく。 (20年以上経過した事務事業の廃止を前提とする検証) 本事業は、5年間の時限のある奄美群島振興開発特別措置法に基づき実施されるものであり、5年ごとに国会において必要性等を審議されるものである。平成21年3月の法改正を踏まえて新たに策定された奄美群島振興開発計画に基づいた事業として引き続き実施する必要があるが、上記の観点から見直しを行う。 				
予算 監 視 の ・ 効 率 化	<p>【抜本的改善】</p> <p>奄美群島地域の特殊性を踏まえた産業振興等に資する非公共事業について、国が支援を行う必要性及び本制度による支援を行う必要性を厳格に精査した上で、奄美群島地域の主体的・自律的な取組につなげる政策目的に照らして真に必要なもの、効果の高いものから採択されるよう、採択基準における優先順位の明確化を図るとともに、事業の重点化を図る。</p>					
補 記	<p>※1「執行率」が低いのは予算の多くが翌年度に繰り越されているため。繰越額を「執行額」に含めると執行率は100%となる。</p> <p>※2「執行額」に前年度からの繰越に伴う金額が含まれるため、「執行率」が100%を超えている。</p> <p>※3「執行率」が低いのは予算の多くが翌年度に繰り越されているため。繰越額を「執行額」に含めると執行率は85.2%となる。</p> <p>平成21年度に実施した上記①②④の事業内容は以下のとおり。</p> <p>①産業振興等地域資源活用(H21:58百万円):奄美の農産物流通機能強化事業</p> <p>②奄美群島体験交流(H21:73百万円):観光拠点連携整備事業、地域間交流拠点施設整備事業</p> <p>④生活・環境保全対策(H21:81百万円):奄美群島プロトハンド基盤整備事業、救急用ヘリコプター場外離着陸場整備事業(繰越)</p> <p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・081 離島振興費 ・95 奄美群島の振興開発に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95059-1815-16 奄美群島産業振興等補助金 292百万円 212百万円 					

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)



※百万円未満は四捨五入しているため、合計した額と一致しない場合がある。

A.鹿児島県					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
奄美群島産業振興等補助金	奄美群島産業振興等補助事業の指導及び助成	212			
計		212	計		
B.奄美市					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
奄美群島産業振興等補助金	奄美群島産業振興等補助事業(公設市場の整備等)	94			
計		94	計		
C.奄美群島広域事務組合					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
奄美群島産業振興等補助金	奄美群島産業振興等補助事業(観光案内板の設置等)	1			
計		1	計		
D. (Blank)					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

【別紙】

A.市町村(9団体) 210百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	奄美市	94
2	瀬戸内町	50
3	宇検村	20
4	天城町	12
5	知名町	10
6	徳之島町	9
7	伊仙町	8
8	大和村	7
9	和泊町	2
10		

※百万円未満は四捨五入しているため、合計した額と一致しない場合がある。